様式３（2020.08改）

作成日　令和2年8月25日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401446
事業所名	グループホーム円頓寺北館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	管理者が町内会の役員を引き受け、夜のパトロールやゴミ拾いに参加して、地域の一員として活動している。 敷地内でのフリーマーケットには近隣住民も参加し、利用者との交流が生まれる場となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議には利用者、民生委員、いきいき支援センター（地域包括支援センター）が出席し、地域の状況などの情報を交換している。 コロナ禍により、運営推進会議が定期的には開催されず、法人内の関係者のみで行っている。 今後の開催方法については検討中である。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区の介護保健課の窓口に出向いたり、生活保護の担当者に相談や報告をしたりと、連絡を密に取り合っている。 いきいき支援センター（地域包括支援センター）はホームの取組みに理解を示しており、協力の申し出もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月、便りで個別に日常の様子を伝え、訪問時や電話、メールで要望を聞く機会を設けている。 家族アンケートで出された意見は改善につなげている。 コロナ禍のため、家族会を実施するタイミングを見計らっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

コロナ禍により、外部の会議メンバーを招聘せず、ホーム関係者（利用者及び職員）のみの代替え開催としている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	×
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										